

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場会社名 あいおい損害保険株式会社
 コード番号 8761 URL <http://www.ioi-sonpo.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 児玉 正之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループ長 (氏名) 郷 英延
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 東 大 名

TEL 03-5424-0101

(金額は記載単位未満切捨て、諸比率は四捨五入)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	271,149	—	3,752	—	2,434	—
20年3月期第1四半期	272,100	—	10,038	—	6,006	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	3.31	—
20年3月期第1四半期	8.17	8.17

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	3,009,686	433,870	14.4	590.47
20年3月期	2,987,234	422,392	14.1	574.83

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 433,667百万円 20年3月期 422,185百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	10.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	530,000	△6.8	9,000	△12.3	5,500	△46.2	7.48
通期	1,060,000	△8.4	25,000	—	14,000	—	19.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 756,201,411株 20年3月期 756,201,411株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 21,762,858株 20年3月期 21,752,158株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 734,445,307株 20年3月期第1四半期 734,486,098株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記連結業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提条件等につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当第1四半期連結会計期間から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」並びに同規則の規定に基づき「保険業法施行規則」に準拠して四半期連結財務諸表を作成しております。

目 次

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報	3
2. 連結財政状態に関する定性的情報	3
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
4. その他	
(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）	4
(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更	4
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記（該当なし）	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記（該当なし）	9
「参考資料」前四半期にかかる財務諸表	
・四半期連結損益計算書	10
6. その他の情報	
当第1四半期連結累計期間 損益状況の対前期比較（連結）	11
種目別保険料・保険金（連結）	12
有価証券関係（連結）	13
デリバティブ取引関係（連結）	14
当第1四半期累計期間 損益状況の対前期比較（個別）	15
種目別保険料・保険金（個別）	16
証券化商品等への投資状況	17

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、サブプライム問題に起因した金融市場の混乱や米国の景気減速、エネルギー・原材料価格の高騰等が企業収益や個人消費を圧迫しており、景気の先行きへの不透明感が強い状況で推移しております。

このような情勢のもと、当社グループは「お客様本位の会社」づくりに向け、積極的な事業展開を進めてまいりました。

事業の種類別セグメント毎の業績は次のとおりであります。

① 損害保険事業

当社グループの主要事業である損害保険市場を取り巻く環境につきましては、自動車販売の長引く低迷、住宅着工件数の停滞等により、引き続き厳しい事業環境となっております。

このような中、当社は、前期から取り組んでまいりました「“お客様の声”を基点とした全社品質向上活動」の展開を通じて収集したご意見を反映し、平成20年4月よりお客様にとってわかりやすい自動車保険を、また、先進医療補償を充実させた健康総合保険「リブリード☆アドバンス」をそれぞれ開発し、販売を開始いたしました。

海外におきましては、Aioi Motor and General Insurance Company of Europe Limited (以下「AMaGIC社」といいます。)が、トヨタ自動車株式会社の金融子会社であるトヨタファイナンシャルサービス株式会社と一体となって、「F&I事業」(トヨタユーザー向けの金融と自動車保険等の一体サービス)に取り組んでおり、収入保険料・収益両面の拡大を図るべく事業基盤の強化に努めております。

この結果、正味収入保険料は2,165億円と前第1四半期連結累計期間に比べ1.0%の減収となり、経常収益は2,524億円、経常利益は34億円となりました。

② 生命保険事業

あいおい生命保険株式会社におきましては、従来の主力商品「新スーパー終身プレミアム」と「ジャストワンα」につきまして、お客様からのご要望を採り入れ、万一の場合、遺されたご家族が毎月の生活資金を受け取ることができる収入保障に生前保障を加えた「プレミアムW」と「ジャストワンW」を平成20年6月より販売しております。なお、7月より上記2商品の新規ご契約件数に応じた金額をワクチンなどの購入費用として、社会貢献活動費の中から認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付し、“世界の子どもにワクチンを贈る”活動を支援しております。

海外におきましては、AMaGIC社の子会社Aioi Life Insurance of Europe AGを通じて、ローンを利用してトヨタ車を購入されるユーザー向けの信用生命保険の引き受けを行っております。

この結果、生命保険料は171億円、経常収益は190億円、経常利益は2億円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経常収益は2,711億円と前第1四半期連結累計期間に比べ9億円、0.3%の減少となりました。また、サブプライムローンを一部含むABS-CDOに係る追加評価損等を70億円計上したことから、経常利益につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べ62億円、62.6%減少し、37億円となりました。また、これに特別利益、特別損失、法人税及び住民税等、法人税等調整額並びに少数株主損失を加減した四半期純利益は24億円と前第1四半期連結累計期間に比べ35億円の減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は3兆96億円と前連結会計年度末に比べ224億円の増加となりました。また、純資産は4,338億円となり、この結果、自己資本比率は14.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては1ページに記載のとおり、通期で経常収益1兆600億円、経常利益250億円、当期純利益140億円を予想しております。

これらの業績予想に係る主な前提条件は、次のとおりであります。

- ・経常収益のうち正味収入保険料につきましては、過去の業績推移及び自動車損害賠償責任保険の料率引下げ影響などを勘案した、当社独自の予測に基づいております。
- ・大口自然災害による新規の発生保険金につきましては、過去の実績を勘案して当社において100億円を見込んでおります。
- ・資産運用に係る見通しにつきましては、市場金利、為替レート、株式相場ともに平成20年6月末から大きくは変動しない前提としております。

当社の連結業績予想は上記の前提条件に基づいておりますが、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 「四半期財務諸表に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」並びに同規則の規定に基づき「保険業法施行規則」に準拠して四半期連結財務諸表を作成しております。

- ② 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間から、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

- ③ 「リース取引に関する会計基準」の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 平成19年3月30日改正）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日改正）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	83,023	105,877
コールローン	8,500	20,000
買現先勘定	15,778	7,988
買入金銭債権	24,924	29,736
金銭の信託	2,360	2,222
有価証券	2,015,599	1,959,337
貸付金	352,131	349,852
有形固定資産	152,255	151,620
無形固定資産	6,886	7,261
その他資産	237,819	238,027
繰延税金資産	109,483	114,659
支払承諾見返	3,000	3,000
貸倒引当金	△2,077	△2,350
資産の部合計	3,009,686	2,987,234
負債の部		
保険契約準備金	2,387,381	2,365,349
支払備金	327,925	327,971
責任準備金等	2,059,455	2,037,378
その他負債	157,119	162,993
退職給付引当金	20,057	19,961
役員退職慰労引当金	34	1,231
賞与引当金	251	4,668
特別法上の準備金	7,971	7,637
価格変動準備金	7,971	7,637
支払承諾	3,000	3,000
負債の部合計	2,575,815	2,564,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,005	100,005
資本剰余金	44,088	44,088
利益剰余金	180,746	185,836
自己株式	△7,808	△7,800
株主資本合計	317,031	322,128
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	116,109	99,129
為替換算調整勘定	527	927
評価・換算差額等合計	116,636	100,056
少数株主持分	202	207
純資産の部合計	433,870	422,392
負債及び純資産の部合計	3,009,686	2,987,234

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
経常収益	271,149
保険引受収益	254,522
(うち正味収入保険料)	216,516
(うち収入積立保険料)	12,371
(うち積立保険料等運用益)	5,660
(うち生命保険料)	17,101
資産運用収益	15,457
(うち利息及び配当金収入)	15,865
(うち金銭の信託運用益)	12
(うち売買目的有価証券運用益)	6
(うち有価証券売却益)	4,147
(うち積立保険料等運用益振替)	△5,660
その他経常収益	1,170
経常費用	267,396
保険引受費用	218,684
(うち正味支払保険金)	118,054
(うち損害調査費)	10,037
(うち諸手数料及び集金費)	42,671
(うち満期返戻金)	19,379
(うち生命保険金等)	3,321
(うち支払備金繰入額)	1,676
(うち責任準備金等繰入額)	23,099
資産運用費用	7,765
(うち有価証券売却損)	393
(うち有価証券評価損)	1,546
(うち金融派生商品費用)	5,761
営業費及び一般管理費	40,674
その他経常費用	272
(うち支払利息)	14
経常利益	3,752
特別利益	385
特別損失	560
特別法上の準備金繰入額	334
価格変動準備金繰入額	334
税金等調整前四半期純利益	3,576
法人税及び住民税等	5,572
法人税等調整額	△4,426
少数株主損失(△)	△3
四半期純利益	2,434

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,576
減価償却費	2,840
減損損失	118
支払備金の増減額 (△は減少)	1,676
責任準備金等の増減額 (△は減少)	23,099
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△270
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	96
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,197
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,416
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	334
利息及び配当金収入	△15,865
有価証券関係損益 (△は益)	△2,217
支払利息	14
為替差損益 (△は益)	△1,045
有形固定資産関係損益 (△は益)	△276
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加)	6,535
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少)	△13,341
その他	3,283
小計	2,944
利息及び配当金の受取額	10,314
利息の支払額	△13
法人税等の支払額	△463
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	
預貯金の純増減額 (△は増加)	△2,071
買入金銭債権の売却・償還による収入	4,442
金銭の信託の増加による支出	△11
有価証券の取得による支出	△108,099
有価証券の売却・償還による収入	78,132
貸付けによる支出	△22,916
貸付金の回収による収入	20,512
その他	△3
資産運用活動計	△30,015
営業活動及び資産運用活動計	△17,234
有形固定資産の取得による支出	△2,905
有形固定資産の売却による収入	653
その他	△125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,392

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の処分による収入	1
自己株式の取得による支出	△8
配当金の支払額	△7,344
その他	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,955
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29,008
現金及び現金同等物の期首残高	127,841
現金及び現金同等物の四半期末残高	98,833

当第1四半期連結会計期間から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」並びに同規則の規定に基づき「保険業法施行規則」に準拠して四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	損害保険事業	生命保険事業	計	消去	連結
経常収益	252,418	19,070	271,489	△ 340	271,149
経常利益	3,475	276	3,752	0	3,752

(注) 1. 事業区分は、当社及び連結子会社における業務の実態を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

損害保険事業・・・損害保険引受業務及び資産運用業務

生命保険事業・・・生命保険引受業務及び資産運用業務

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

全セグメントの経常収益の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高(経常収益)が、連結売上高(経常収益)の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表

四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期連結累計期間
		〔 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日 〕
		金 額
経 常 収 益		272,100
保 険 引 受 収 益		258,341
(うち正味収入保険料)	(218,632)
(うち収入積立保険料)	(14,307)
(うち積立保険料等運用益)	(5,416)
(うち生命保険料)	(16,668)
資 産 運 用 収 益		13,552
(うち利息及び配当金収入)	(15,580)
(うち金銭の信託運用益)	(4)
(うち売買目的有価証券運用益)	(89)
(うち有価証券売却益)	(2,614)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△	5,416)
そ の 他 経 常 収 益		206
経 常 費 用		262,062
保 険 引 受 費 用		221,367
(うち正味支払保険金)	(121,064)
(うち損害調査費)	(8,991)
(うち諸手数料及び集金費)	(41,504)
(うち満期返戻金)	(24,786)
(うち生命保険金等)	(2,699)
(うち支払備金繰入額)	(9)
(うち責任準備金等繰入額)	(21,814)
資 産 運 用 費 用		2,901
(うち有価証券売却損)	(351)
(うち有価証券評価損)	(1,728)
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		37,540
そ の 他 経 常 費 用		252
(うち支払利息)	(8)
経 常 利 益		10,038
特 別 利 益		46
特 別 損 失		1,393
特別法上の準備金繰入額	(345)
価格変動準備金	((345))
そ の 他	(1,048)
税金等調整前四半期純利益		8,690
法人税及び住民税等		6,530
法人税等調整額	△	3,844
少数株主損失		1
四 半 期 純 利 益		6,006

6. その他の情報

当第1四半期連結累計期間 損益状況の対前期比較 (連結)

(単位: 百万円)

期 別		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	比較増減	増減率 (%)
科 目		[自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日]	[自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日]		
経 常	保 険 引 受 収 益 ①	258,341	254,522	△3,819	△ 1.5
	(うち正味収入保険料) ②	(218,632)	(216,516)	(△2,115)	(△ 1.0)
	(うち収入積立保険料) ③	(14,307)	(12,371)	(△1,936)	(△ 13.5)
	(うち生命保険料) ④	(16,668)	(17,101)	(433)	(2.6)
	保 険 引 受 費 用 ⑤	221,367	218,684	△2,683	△ 1.2
	(うち正味支払保険金) ⑥	(121,064)	(118,054)	(△3,009)	(△ 2.5)
	(うち損害調査費) ⑦	(8,991)	(10,037)	(1,046)	(11.6)
	(うち諸手数料及び集金費) ⑧	(41,504)	(42,671)	(1,167)	(2.8)
	(うち満期返戻金) ⑨	(24,786)	(19,379)	(△5,407)	(△ 21.8)
	(うち生命保険金等) ⑩	(2,699)	(3,321)	(622)	(23.0)
	(うち支払備金繰入額) ⑪	(9)	(1,676)	(1,667)	(-)
	(うち責任準備金等繰入額) ⑫	(21,814)	(23,099)	(1,284)	(5.9)
	資 産 運 用 収 益 ⑬	13,552	15,457	1,904	14.1
	(うち利息及び配当金収入) ⑭	(15,580)	(15,865)	(284)	(1.8)
	(うち有価証券売却益) ⑮	(2,614)	(4,147)	(1,533)	(58.6)
	資 産 運 用 費 用 ⑯	2,901	7,765	4,864	167.7
	(うち有価証券売却損) ⑰	(351)	(393)	(42)	(12.0)
	(うち有価証券評価損) ⑱	(1,728)	(1,546)	(△ 182)	(△ 10.5)
	(うち金融派生商品費用) ⑲	(788)	(5,761)	(4,972)	(630.8)
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費 ⑳	37,540	40,674	3,134	8.3
	そ の 他 経 常 損 益 ㉑	△ 46	897	944	-
	経 常 利 益 ㉒	10,038	3,752	△6,285	△ 62.6
特 別 損 益	特 別 利 益 ㉓	46	385	338	734.3
	特 別 損 失 ㉔	1,393	560	△ 832	△ 59.8
	特 別 損 益 ㉕	△ 1,347	△ 175	1,171	-
	税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益 ㉖	8,690	3,576	△5,114	△ 58.8
	法 人 税 及 び 住 民 税 等 ㉗	6,530	5,572	△ 958	△ 14.7
	法 人 税 等 調 整 額 ㉘	△ 3,844	△ 4,426	△ 582	-
	少 数 株 主 損 失 ㉙	1	3	1	85.4
	四 半 期 純 利 益 ㉚	6,006	2,434	△3,571	△ 59.5

(注)当第1四半期との比較の便を考慮し、前第1四半期についても「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」及び「リース取引に関する会計基準」の適用を除き、当第1四半期と同様の基準による数値を記載しております (以下の諸表において同じ)。

種目別保険料・保険金 (連結)

元受正味保険料 (含む収入積立保険料)

(単位：百万円)

種目	期別	前第1四半期連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日			当第1四半期連結会計期間 自平成20年4月1日 至平成20年6月30日		
		金額	構成比	増収率	金額	構成比	増収率
火災	災害	33,213	13.2%	0.6%	33,342	13.4%	0.4%
海上	傷害	1,455	0.6%	△3.7%	1,558	0.6%	7.1%
自動車	自動車損害賠償責任	23,632	9.4%	1.2%	21,333	8.5%	△9.7%
	その他	127,608	50.7%	0.9%	126,516	50.6%	△0.9%
	自動車損害賠償責任	43,902	17.4%	0.2%	44,093	17.7%	0.4%
	その他	21,892	8.7%	3.1%	23,067	9.2%	5.4%
合計		251,704	100.0%	0.9%	249,913	100.0%	△0.7%
(うち収入積立保険料)		(14,307)	(5.7%)	(△1.5%)	(12,371)	(5.0%)	(△13.5%)

正味収入保険料

(単位：百万円)

種目	期別	前第1四半期連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日			当第1四半期連結会計期間 自平成20年4月1日 至平成20年6月30日		
		金額	構成比	増収率	金額	構成比	増収率
火災	災害	21,742	10.0%	4.4%	21,785	10.1%	0.2%
海上	傷害	1,339	0.6%	△2.4%	1,394	0.6%	4.1%
自動車	自動車損害賠償責任	12,908	5.9%	△0.1%	11,975	5.5%	△7.2%
	その他	127,710	58.4%	1.4%	126,809	58.6%	△0.7%
	自動車損害賠償責任	33,912	15.5%	△0.3%	33,545	15.5%	△1.1%
	その他	21,021	9.6%	6.9%	21,008	9.7%	△0.1%
合計		218,634	100.0%	1.8%	216,518	100.0%	△1.0%

正味支払保険金

(単位：百万円)

種目	期別	前第1四半期連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日			当第1四半期連結会計期間 自平成20年4月1日 至平成20年6月30日		
		金額	構成比	増加率	金額	構成比	増加率
火災	災害	8,429	6.9%	△6.4%	7,605	6.4%	△9.8%
海上	傷害	1,215	1.0%	92.7%	720	0.6%	△40.7%
自動車	自動車損害賠償責任	4,437	3.7%	5.6%	4,984	4.2%	12.3%
	その他	69,369	57.3%	10.7%	66,183	56.1%	△4.6%
	自動車損害賠償責任	24,173	20.0%	△1.4%	24,791	21.0%	2.6%
	その他	13,439	11.1%	△11.6%	13,768	11.7%	2.4%
合計		121,064	100.0%	4.2%	118,054	100.0%	△2.5%

(注) 上記各表の諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

有 価 証 券 関 係 (連 結)

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種 類	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)			前連結会計年度末 (平成20年3月31日)		
	取 得 原 価	四 半 期 連 結 貸 借 対 照 表 計 上 額	差 額	取 得 原 価	連 結 貸 借 対 照 表 計 上 額	差 額
公 社 債	801,915	801,454	△ 460	782,994	795,322	12,327
株 式	239,313	436,411	197,098	239,430	405,487	166,056
外国証券	388,997	379,506	△ 9,490	390,852	374,696	△ 16,156
そ の 他	107,040	101,656	△ 5,383	109,484	102,562	△ 6,921
合 計	1,537,266	1,719,029	181,763	1,522,762	1,678,068	155,306

(注)

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
四半期連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。	連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。

デリバティブ取引関係 (連結)

(単位：百万円)

対象物の種類	取引の種類	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)			前連結会計年度末 (平成20年3月31日)		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
通貨	為替予約取引						
	売建	1,060	1,063	△ 2	—	—	—
	買建	79,808	83,399	3,590	77,170	75,206	△ 1,963
金利	金利スワップ取引	3,500	86	86	3,500	153	153
その他	クレジットデリバティブ取引						
	売建	163,573	△ 52,174	△ 52,174	158,665	△ 43,490	△ 43,490
	合計	—	—	△ 48,499	—	—	△ 45,300

当第1四半期累計期間 損益状況の対前期比較 (個別)

(単位: 百万円)

期 別		前第1四半期累計期間 〔自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日〕	比較増減	増減率 (%)	
科 目						
元受正味保険料(含む収入積立保険料) ①		242,980	240,388	△2,592	△ 1.1	
(元受正味保険料) ②		(228,673)	(228,017)	(△ 655)	(△ 0.3)	
経	保 險 引 受 収 益 ③	234,818	230,000	△4,817	△ 2.1	
	(うち正味収入保険料) ④	(211,795)	(209,138)	(△2,657)	(△ 1.3)	
	(うち収入積立保険料) ⑤	(14,307)	(12,371)	(△1,936)	(△ 13.5)	
	保 險 引 受 費 用 ⑥	197,941	194,316	△3,625	△ 1.8	
	(うち正味支払保険金) ⑦	(117,567)	(114,907)	(△2,659)	(△ 2.3)	
	(うち損害調査費) ⑧	(8,945)	(9,878)	(933)	(10.4)	
	(うち諸手数料及び集金費) ⑨	(38,270)	(38,888)	(618)	(1.6)	
	(うち満期返戻金) ⑩	(24,786)	(19,379)	(△5,407)	(△ 21.8)	
	(うち支払備金繰入額) ⑪	(24)	(1,735)	(1,710)	(-)	
	(うち責任準備金繰入額) ⑫	(7,873)	(9,105)	(1,232)	(15.7)	
	損	資 産 運 用 収 益 ⑬	11,730	13,296	1,566	13.4
		(うち利息及び配当金収入) ⑭	(13,880)	(13,831)	(△ 48)	(△ 0.3)
(うち有価証券売却益) ⑮		(2,568)	(4,146)	(1,577)	(61.4)	
資 産 運 用 費 用 ⑯		2,863	7,763	4,899	171.1	
(うち有価証券売却損) ⑰		(346)	(393)	(46)	(13.5)	
(うち有価証券評価損) ⑱		(1,728)	(1,546)	(△ 182)	(△ 10.5)	
(うち金融派生商品費用) ⑲	(788)	(5,761)	(4,972)	(631.0)		
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費 ⑳		35,054	37,582	2,527	7.2	
(保険引受に係る営業費及び一般管理費) ㉑		(32,775)	(35,318)	(2,543)	(7.8)	
益	そ の 他 経 常 損 益 ㉒	232	929	696	300.2	
	経 常 利 益 ㉓	10,921	4,563	△6,357	△ 58.2	
	(保険引受利益(△損失)) ㉔	(2,962)	(△ 657)	(△3,620)	(△122.2)	
特別損益	特 別 利 益 ㉕	46	385	338	734.3	
	特 別 損 失 ㉖	1,314	540	△ 774	△ 58.9	
	特 別 損 益 ㉗	△ 1,268	△ 155	1,112	-	
税 引 前 四 半 期 純 利 益 ㉘		9,652	4,408	△5,244	△ 54.3	
法 人 税 及 び 住 民 税 ㉙		6,520	5,551	△ 969	△ 14.9	
法 人 税 等 調 整 額 ㉚		△ 3,855	△ 4,601	△ 745	-	
四 半 期 純 利 益 ㉛		6,988	3,459	△3,529	△ 50.5	
諸比率	正 味 損 害 率 ㉜	59.7 %	59.7 %			
	正 味 事 業 費 率 ㉝	33.5	35.5			

- (注) 1. 保険引受利益=保険引受収益-(保険引受費用+保険引受に係る営業費及び一般管理費)±その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などがあります。
 2. 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)/正味収入保険料×100
 3. 正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)/正味収入保険料×100
 4. 本表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成した個別の四半期損益計算書の要約を記載したものです。個別の四半期損益計算書は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

種目別保険料・保険金 (個別)

元受正味保険料 (除く収入積立保険料)

(単位: 百万円)

種 目	期 別	〔 前第1四半期会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日 〕			〔 当第1四半期会計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日 〕		
		金 額	構 成 比	増 収 率	金 額	構 成 比	増 収 率
火 災		29,142	12.8	2.3	29,470	12.9	1.1
海 上		1,455	0.6	△ 2.3	1,558	0.7	7.1
傷 害		13,511	5.9	0.0	12,861	5.6	△ 4.8
自 動 車		120,345	52.6	△ 0.1	118,469	52.0	△ 1.6
自動車損害賠償責任		43,902	19.2	0.2	44,093	19.3	0.4
そ の 他		20,316	8.9	△ 0.2	21,564	9.5	6.1
合 計		228,673	100.0	0.3	228,017	100.0	△ 0.3
(含む収入積立保険料)		(242,980)		(0.2)	(240,388)		(△ 1.1)

正味収入保険料

(単位: 百万円)

種 目	期 別	〔 前第1四半期会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日 〕			〔 当第1四半期会計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日 〕		
		金 額	構 成 比	増 収 率	金 額	構 成 比	増 収 率
火 災		21,699	10.3	5.4	21,794	10.4	0.4
海 上		1,350	0.6	△ 1.7	1,403	0.7	3.9
傷 害		12,905	6.1	△ 0.1	11,971	5.7	△ 7.2
自 動 車		121,782	57.5	0.7	120,276	57.5	△ 1.2
自動車損害賠償責任		33,912	16.0	△ 0.3	33,545	16.1	△ 1.1
そ の 他		20,146	9.5	3.4	20,146	9.6	0.0
合 計		211,795	100.0	1.2	209,138	100.0	△ 1.3

正味支払保険金

(単位: 百万円)

種 目	期 別	〔 前第1四半期会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日 〕			〔 当第1四半期会計期間 自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日 〕		
		金 額	増 加 率	正 味 損 害 率	金 額	増 加 率	正 味 損 害 率
火 災		8,424	△ 5.6	40.4	7,593	△ 9.9	36.7
海 上		1,217	92.3	93.2	727	△ 40.2	54.2
傷 害		4,436	5.6	37.7	4,983	12.3	45.3
自 動 車		66,088	10.4	58.7	63,186	△ 4.4	57.3
自動車損害賠償責任		24,173	△ 1.4	77.3	24,791	2.6	81.3
そ の 他		13,226	△ 13.0	69.0	13,625	3.0	71.5
合 計		117,567	3.8	59.7	114,907	△ 2.3	59.7

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

証券化商品等への投資状況

当社は、有価証券及びクレジットデリバティブ取引によって証券化商品等への投資を行っておりますが、その投資額は、平成20年6月末で有価証券 661億円(簿価)、クレジットデリバティブ取引 1,635億円(想定元本)となっております。

なお、当社のサブプライム関連投資はクレジットデリバティブ取引の一部(ABS-CDO)に含まれており、それ以外に有価証券等で直接投資しているものはございません。

1. 有価証券の投資状況(平成20年6月末)

(単位:億円)

	簿価		時価		含み損益		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	計
証券化商品合計	661	△ 96	649	△ 92	△ 11	4	△ 4	△ 0	△ 5

内訳は次のとおりであります。

(1) 特別目的事業体(SPE)

当社における特別目的事業体関連の投資状況は以下のとおりです。なお、当社が組成した特別目的事業体はございません。また、特別目的事業体への流動性補完も行っておりません。

(単位:億円)

	簿価		時価		含み損益		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	計
特別目的事業体関連計	3	-	9	1	6	1	-	-	-
ABCP	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SIVが発行する債券(注)	3	-	9	1	6	1	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 当社は、SIV(ストラクチャード・インベストメント・ビークル)が発行する劣後債券を保有しております。

当該SIVの担保資産の状況は、85%以上がAAA格、95%以上がA格以上であり、住宅ローン担保証券(RMBS)および商業用不動産担保証券(CMBS)で過半を占めております。なお、住宅ローン担保証券(RMBS)にはサブプライムは含まれておりませんが、Alt-Aを一部含んでおります。

また、地域別の担保資産の状況は、米国が約60%、欧州が約35%などであり、担保資産の平均残存期間は4.1年となっております。

(2) 債務担保証券(CDO)

当社は、債務担保証券の一つであるローン担保証券(CLO)を保有しております。

なお、サブプライム・Alt-Aは含まれておりません。

(単位:億円)

	簿価		時価		含み損益		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	計
債務担保証券計	43	△ 7	38	△ 3	△ 4	3	△ 4	-	△ 4
ローン担保証券(CLO)(注)	43	△ 7	38	△ 3	△ 4	3	△ 4	-	△ 4
その他の債務担保証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 海外関連のローン担保証券であり、エクイティ部分を保有しております。

(3) その他の証券化商品等

上記(1)、(2)を除く有価証券の証券化商品投資は以下のとおりとなります。

なお、サブプライム・Alt-Aは含まれておりません。

(単位:億円)

	簿価		時価		含み損益		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	計
その他の証券化商品計	615	△ 89	601	△ 90	△ 13	△ 0	-	△ 0	△ 0
商業用不動産担保証券(CMBS)	72	△ 0	72	△ 0	△ 0	△ 0	-	-	-
住宅ローン担保証券(RMBS)	339	△ 75	337	△ 82	△ 1	△ 6	-	△ 0	△ 0
その他の資産担保証券(ABS等)	202	△ 13	191	△ 7	△ 11	5	-	-	-

なお、前表のうち、海外関連の投資状況は下表のとおりです。

(単位:億円)

	簿価		時価		含み損益		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	評価損	売却損益	計
その他の証券化商品計	121	△ 0	110	5	△ 10	6	-	-	-
商業用不動産担保証券(CMBS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住宅ローン担保証券(RMBS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の資産担保証券(ABS等)	121	△ 0	110	5	△ 10	6	-	-	-

2. クレジットデリバティブ取引の状況(平成20年6月末)

当社が保有するクレジットデリバティブ取引は、ABS-CDO、企業-CDO等を参照するデリバティブ契約となっております。なお、ABS-CDOには、サブプライム・Alt-Aが含まれますが、企業-CDO等には含まれておりません。

また、平成20年6月末時点において、クレジットデリバティブに関するヘッジ取引は、為替ヘッジを行っており、下記のとおりとなります。その他のヘッジ取引は行っておりません。

なお、当四半期における新規投資等を行っておりませんが、円安に伴い想定元本が増加しております。

(単位:億円)

	想定元本		評価損益		実質残存額		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	時価変動	解約等	計
クレジットデリバティブ計	1,635	49	△ 521	△ 86	1,113	△ 37	△ 86	-	△ 86
ABS-CDO (注1)	566	29	△ 507	△ 97	58	△ 68	△ 97	-	※ △ 97
企業-CDO (注2)	779	19	△ 12	9	766	28	9	-	9
その他	290	-	△ 1	1	288	1	1	-	1
	為替ヘッジ損益(為替予約)						27	-	※ 27
	サブプライム関連損益(※計)						△ 70	-	△ 70

なお、前表のうち、海外関連の取引状況は下表のとおりです。

(単位:億円)

	想定元本		評価損益		実質残存額		当四半期累計期間の損益計上額		
		3月末比		3月末比		3月末比	時価変動	解約等	計
クレジットデリバティブ計	895	49	△ 508	△ 97	387	△ 48	△ 97	-	△ 97
ABS-CDO	566	29	△ 507	△ 97	58	△ 68	△ 97	-	△ 97
企業-CDO	329	19	△ 0	0	328	19	0	-	0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注1)当四半期における為替ヘッジ損益を含むABS-CDO損益額(=サブプライム関連損益)は△70億円となります。

サブプライム関連投資を一部含むABS-CDOの格付は、各銘柄毎の裏付資産内容やトランシェ内容などの状況から、AAA格が53.4%、AA格が14.1%、BBB格20.7%、BB格11.8%となっております。

また、ABS-CDOの裏付となる担保の種類は、住宅ローン担保証券(RMBS)が過半を占め、他に商業用不動産担保証券(CMBS)やクレジットカード債権、リース債権、学生ローンなどを担保とした証券化商品が含まれております。

(注2)企業-CDOの格付は、全てAA格以上であり、AAA格が約90%を占めております。

また、企業-CDOの裏付となる担保は、国内および一部の海外の企業向け債権であり、地域別には、日本国内が約60%、欧州が約25%、米国が約10%などとなっております。

3. その他の状況(平成20年6月末)

レバレッジド・ファイナンスは行っておらず、また、金融保証保険の引受けならびにモノライン保険会社からの再保険の引受けはございません。

また、当社保有の米国住宅公社が発行する債券は47億円(簿価)であり、住宅ローン担保証券(RMBS)等の証券化商品ではありません。

なお、当社の連結子会社において、証券化商品等への投資は行っておりません。

(注) 「証券化商品等への投資状況」は、本年4月の金融安定化フォーラム(FSF)のガイドラインの趣旨等を踏まえて作成したものであります。
 また記載内容には、当社取引先金融機関など外部から入手した情報に基づいて作成した内容が含まれております。

(ご参考) 用語解説

用語	解説
特別目的事業体(SPE) Special Purpose Entities	特定の資産を担保にした証券の発行など、設立目的を特定の事業に限定した事業体。
SIV(投資ビークル) Structured Investment Vehicles	SPEの一種で投資を事業とするもの。事業体自らが資金調達を行い、その資金で資産運用を行うことで収益を上げる。
劣後債券	一般の債務に対して返済の優先度が劣後する債券のこと。 一般的に資本に近い性格を持つ。
債務担保証券(CDO) Collateralized Debt Obligations	社債や貸付債権(ローン)などで構成される資産を裏付資産とする証券化商品のこと。
ローン担保証券(CLO) Collateralized Loan Obligations	金融機関などが保有する貸付債権(ローン)を裏付資産として発行する証券化商品のこと。
商業用不動産担保証券(CMBS) Commercial Mortgage Backed Securities	金融機関などが商業用不動産ローンを担保に発行する証券化商品のこと。
住宅ローン担保証券(RMBS) Residential Mortgage Backed Securities	金融機関などが住宅ローンを担保に発行する証券化商品のこと。
資産担保証券(ABS) Asset Backed Securities	特定の資産(金銭債権、動産、不動産等)を担保として発行する証券化商品のこと。
ABS-CDO	資産担保証券(ABS)等を裏付資産とするCDOのこと。
企業-CDO	企業向け債権を裏付資産とするCDOのこと。
Alt-A(オルト・エー)	米国の住宅ローンのうち、信用度の高い借手向けのローンである「プライム・ローン」と信用度の低い借手向けのローン「サブプライム・ローン」の間に位置し、中間部分のこと。
トランシェ Tranche	証券化商品の構造において、全体の参照ポートフォリオから特定のリスク・リターンを持つように切り出され組成された商品の構成の一部。
米国住宅公社	米国において公共の目的達成のために設立された政府援助法人(GSE: Government Sponsored Entities(またはEnterprises))の一種で、米国住宅ローン流通市場の整備・育成・住宅取得促進を目的に、金融機関の貸付債権買取り、住宅ローン担保証券(RMBS)発行業務等を行なう法人。ファニーメイ(連邦住宅抵当公社)、フレディマック(連邦住宅貸付抵当公社)があり、ともに上場企業である。

2008年度 第1四半期決算 追加参考資料(個別)

1. 種目別保険料・保険金	P1
2. 種目別受再保険料・保険金	P1
3. 正味事業費内訳	P2
4. 異常危険準備金	P2
5. 総資産・運用資産	P2
6. 資産運用損益	P3
7. 有価証券関係	P3

2008年8月11日
あいおい損害保険株式会社

1. 種目別保険料・保険金

(1) 種目別元受正味保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 第1四半期		2008年度 第1四半期		2007年度	
		増収率		増収率		増収率
火災	29,142	2.3	29,470	1.1	117,476	△ 2.6
海上	1,455	△ 2.3	1,558	7.1	5,551	2.9
傷害	13,511	0.0	12,861	△ 4.8	50,583	△ 2.2
自動車	120,345	△ 0.1	118,469	△ 1.6	466,731	△ 0.3
自動車損害賠償責任	43,902	0.2	44,093	0.4	157,532	△ 7.6
その他	20,316	△ 0.2	21,564	6.1	73,916	2.8
合計	228,673	0.3	228,017	△ 0.3	871,793	△ 1.9

(2) 種目別正味収入保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 第1四半期		2008年度 第1四半期		2007年度	
		増収率		増収率		増収率
火災	21,699	5.4	21,794	0.4	100,326	△ 1.7
海上	1,350	△ 1.7	1,403	3.9	6,435	△ 0.7
傷害	12,905	△ 0.1	11,971	△ 7.2	47,882	△ 2.7
自動車	121,782	0.7	120,276	△ 1.2	472,766	0.1
自動車損害賠償責任	33,912	△ 0.3	33,545	△ 1.1	149,545	△ 0.1
その他	20,146	3.4	20,146	0.0	74,891	4.6
合計	211,795	1.2	209,138	△ 1.3	851,849	0.1

(3) 種目別正味支払保険金

(単位:百万円、%)

	2007年度 第1四半期		2008年度 第1四半期			2007年度		
		正味損害率		正味損害率	増減		正味損害率	増減
火災	8,424	40.4	7,593	36.7	△ 3.7	35,823	37.3	△ 6.9
海上	1,217	93.2	727	54.2	△ 39.0	3,610	57.7	14.0
傷害	4,436	37.7	4,983	45.3	7.6	20,390	45.7	4.7
自動車	66,088	58.7	63,186	57.3	△ 1.4	277,946	63.3	1.7
自動車損害賠償責任	24,173	77.3	24,791	81.3	4.0	100,168	72.3	0.3
その他	13,226	69.0	13,625	71.5	2.5	57,141	80.0	△ 10.2
合計	117,567	59.7	114,907	59.7	0.0	495,081	62.2	△ 0.2

* 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100

2. 種目別受再保険料・保険金

(1) 種目別受再正味保険料

(単位:百万円、%)

	2007年度 第1四半期		2008年度 第1四半期		2007年度	
		増収率		増収率		増収率
火災	1,771	14.9	1,876	5.9	9,509	△ 1.9
海上	384	△ 0.3	504	31.3	2,364	1.0
傷害	241	△ 3.3	51	△ 78.7	740	△ 9.8
自動車	3,185	33.8	3,517	10.4	11,543	20.0
自動車損害賠償責任	23,575	△ 0.8	19,250	△ 18.3	110,569	0.4
その他	2,469	△ 8.2	1,278	△ 48.2	8,384	△ 9.5
合計	31,627	2.0	26,478	△ 16.3	143,112	0.9

(2) 種目別受再正味保険金

(単位:百万円、%)

	2007年度 第1四半期		2008年度 第1四半期		2007年度	
		損害率		損害率		損害率
火災	1,205	68.0	664	35.4	4,781	50.3
海上	741	193.0	403	79.9	2,210	93.5
傷害	75	31.3	67	132.7	322	43.6
自動車	1,803	56.6	1,676	47.7	7,973	69.1
自動車損害賠償責任	24,173	102.5	24,791	128.8	100,168	90.6
その他	3,407	138.0	4,130	323.2	17,543	209.2
合計	31,406	99.3	31,734	119.9	132,999	92.9

* 損害率 = 受再正味保険金 ÷ 受再正味保険料 × 100

3. 正味事業費内訳

(単位:百万円、%)

	2007年度第1四半期		2008年度第1四半期			2007年度		
		対保険料比		増減率	対保険料比		増減率	対保険料比
損害調査費	22,663	10.7	23,256	2.6	11.1	89,197	0.0	10.5
人件費	17,565	8.3	20,483	16.6	9.8	80,885	6.3	9.5
物件費	3,770	1.8	3,721	△ 1.3	1.8	9,498	△ 2.7	1.1
営業費及び税金等	43,999	20.8	47,461	7.9	22.7	179,581	2.6	21.1
一般管理費	32,775	15.5	35,318	7.8	16.9	136,431	3.1	16.0
保険引受に係る営業費及び一般管理費	38,270	18.1	38,888	1.6	18.6	147,020	0.9	17.3
諸手数料及び集金費	71,045	33.5	74,207	4.5	35.5	283,451	1.9	33.3
事業費								

4. 異常危険準備金

(単位:百万円、%)

	2007年度第1四半期		2007年度		2008年度第1四半期			
	残高	(積立率)	残高	(積立率)	残高	(積立率)	対前年同期増減	対前期末増減
火災	83,739	(98.7)	89,902	(91.3)	91,608	(107.5)	7,868	1,705
海上	4,000	(74.1)	4,215	(65.5)	4,263	(76.0)	262	47
傷害	31,775	(61.6)	32,861	(68.6)	33,236	(69.4)	1,460	374
自動車	101,966	(20.9)	91,099	(19.3)	96,568	(20.1)	△ 5,398	5,469
その他	21,771	(27.0)	24,302	(32.5)	24,506	(30.4)	2,734	203
合計	243,254	(34.3)	242,382	(34.6)	250,183	(35.7)	6,928	7,800

* 積立率＝異常危険準備金の残高÷正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)×100

なお、第1四半期の積立率については、第1四半期の正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)を4倍した上で算出しております。

5. 総資産・運用資産

(単位:百万円)

	2007年度		2008年度第1四半期	
				対前期末増減
現金及び預貯金	77,051		53,676	△ 23,374
コールローン	20,000		8,500	△ 11,500
買現先勘定	-		8,990	8,990
買入金銭債権	29,736		24,924	△ 4,811
金銭の信託	2,222		2,360	138
有価証券	1,678,821		1,723,627	44,805
公社債	733,105		737,204	4,098
株	468,033		500,249	32,215
外国証券	394,465		399,478	5,013
その他	83,216		86,695	3,478
貸付金	340,228		342,421	2,193
有形固定資産	150,335		151,037	702
無形固定資産	4,716		4,344	△ 371
その他の資産	223,543		225,246	1,703
繰延税金資産	111,236		105,859	△ 5,377
支払承諾見返	3,000		3,000	-
貸倒引当金	△ 2,295		△ 2,025	270
総資産	2,638,595		2,651,964	13,368
運用資産	2,285,812		2,305,304	19,492
(参考)				
長期性資産	573,258		569,352	△ 3,905

6. 資産運用損益

(単位: 百万円)

	2007年度 第1四半期	2008年度 第1四半期		2007年度
			増減	
利息及び配当金収入	13,880	13,831	△ 48	81,864
有価証券売却損益	2,222	3,752	1,530	39,086
有価証券評価損(△)	△ 1,728	△ 1,546	182	△ 12,496
金融派生商品損益(注)	△ 788	△ 5,761	△ 4,972	△ 84,774
その他運用損益	697	916	219	△ 1,560
積立保険料等運用益振替	△ 5,416	△ 5,660	△ 244	△ 22,106
資産運用損益合計	8,866	5,532	△ 3,333	13

(注)デリバティブ取引の期末評価損益を含んでおります。

(参考)利息及び配当金収入の内訳

(単位: 百万円)

	2007年度 第1四半期	2008年度 第1四半期		2007年度
			増減	
有価証券	10,541	10,355	△ 186	68,671
社債	2,747	2,832	84	11,204
株式	4,388	4,750	361	8,858
外国証券	2,806	2,693	△ 112	35,771
その他	599	78	△ 520	12,837
貸付金	1,663	1,670	7	6,735
土地・建物	1,291	1,274	△ 17	5,121
その他の	384	532	147	1,335
合計	13,880	13,831	△ 48	81,864

7. 有価証券関係

(1)有価証券の含み損益

(単位: 百万円)

2008年度第1四半期	取得原価	時価	差額	対前期末増減
社債	737,837	736,996	△ 840	△ 11,486
株式	238,589	434,660	196,071	30,897
外国証券	385,059	375,589	△ 9,469	6,662
その他の	105,951	100,338	△ 5,613	1,443
合計	1,467,437	1,647,585	180,147	27,516

2007年度	取得原価	時価	差額
社債	722,111	732,757	10,645
株式	238,707	403,880	165,173
外国証券	386,710	370,579	△ 16,131
その他の	108,395	101,339	△ 7,056
合計	1,455,924	1,608,556	152,631

(注) 1. 上表は時価のあるその他有価証券について記載しております。

2. その他には買入金銭債権を含んでおります。

(2)有価証券売却損益

(単位: 百万円)

	2007年度 第1四半期	2008年度 第1四半期		2007年度
			増減	
社債	321	2,031	1,710	5,587
株式	816	92	△ 724	9,833
外国証券	1,084	111	△ 973	15,576
その他の	-	1,517	1,517	8,089
合計	2,222	3,752	1,530	39,086

(3)減損処理による有価証券の評価損

(単位: 百万円)

	2007年度 第1四半期	2008年度 第1四半期		2007年度
			増減	
社債	-	-	-	-
株式	1,728	729	△ 998	8,463
外国証券	-	487	487	3,421
その他の	-	329	329	611
合計	1,728	1,546	△ 182	12,496